



「魍魎魍魎の世界をさぐる」

活動記録

6 班担当

そら組は、京都は数え切れないくらい何度も来ています。今回は「魍魎魍魎の世界をさぐる」というテーマに絞って名所旧跡を巡ることで、今までと異なる京都を発見する事が出来ました。特に、晴明神社は夢枕獏の小説「陰陽師」や、映画やマンガがヒットして神社詣の若者が増えています。フィギュアスケーターの羽生結弦が、絵馬をかかげ、病気やケガの崖っぷちから立ち直ったことで、改めて晴明神社へのご参拝が評価されているようです。暑さも、曇っていたお陰で幾分和らぎ、最後まで落伍者もなく終わることが出来ました。

【実施日】 9月27日（金） 【天 候】 くもり 【参加人数】 60名

【行 程】 JR 二条駅（10時10分出発）→二条公園の鶴池・鶴大明神→一条戻橋→晴明神社→京都御苑*昼食・班長会議→京都御所・猿が辻*鬼門→下御霊神社→瑞泉寺・解散



（鶴池）



（京都御所）



（下御霊神社）

【一口メモ】

*蒸し暑いなか、時々吹く秋を思わせる風に癒やされながら、池尾さん・神谷さんからの歴史の授業もあり、有意義な一日でした。

*9月末とは思えない蒸し暑い中、めったに訪れることのない鶴池など興味深く面白い一日でした。

*テーマを決めての京都巡りは、面白くしかも、ボランティアに頼らず、池尾さん・神谷さんの解説は新しい趣向でとても良かったです。

*少しハードでしたが、初秋の京都を味あわせていただきました。

*説明者二人のレベルが凄かったです。退屈せずに聞かせて頂きました。これからもよろしく

*京都に伝わる魍魎魍魎の世界の話は、恐怖や不安や哀れを感じながら、子供の昔話を聞いているように、興味深さの話の中に引き込まれました。長い距離を歩きましたが、曇り空と時折吹く風に助けられ無事に終え充実感を感じた一日でした。池尾さん・神谷さんのお二人は、弁士のような感じでした。